

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期1Q	24,042,700株	2021年3月期	24,042,700株
② 期末自己株式数	2022年3月期1Q	103,175株	2021年3月期	103,175株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期1Q	23,939,525株	2021年3月期1Q	24,013,325株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した予想であり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績は様々な要因の変化により、記載の業績予想とは大きく異なる結果となり得ますことをご承知おきください。

なお、上記予想に関する事項は、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の売上収益は、半導体供給不足による受注の減少はあったものの、新型コロナウイルス感染症による受注の減少からの持ち直しなどにより、402億8千6百万円と前年同期に比べ124億3千5百万円、44.7%の増収となりました。利益につきましては、営業利益は、受注の増加などにより、29億3百万円と前年同期に比べ34億3千7百万円の改善となりました。税引前四半期利益は、30億1千8百万円と前年同期に比べ35億9千2百万円の改善、親会社の所有者に帰属する四半期利益は、14億1千3百万円と前年同期に比べ21億3千2百万円の改善となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(日本)

日本においては、売上収益は、半導体供給不足による受注の減少はあったものの、新型コロナウイルス感染症による受注の減少からの持ち直しなどにより、60億7百万円と前年同期に比べ15億2千3百万円、34.0%の増収となりました。税引前四半期利益は、受注の増加や原価改善効果などにより、7億円と前年同期に比べ19億6千7百万円の改善となりました。

(米州)

米州においては、売上収益は、半導体供給不足による受注の減少はあったものの、新型コロナウイルス感染症による受注の減少からの持ち直しなどにより、75億2千9百万円と前年同期に比べ41億5千4百万円、123.1%の増収となりました。税引前四半期損失は、受注の増加などにより、5億8千5百万円と前年同期に比べ7億1千3百万円の改善となりました。

(中国)

中国においては、売上収益は、為替換算上の増収影響はあったものの、半導体供給不足による受注の減少などにより、119億3千6百万円と前年同期に比べ9億4千8百万円、7.4%の減収となりました。税引前四半期利益は、原価改善効果はあったものの、受注の減少などにより、20億8千9百万円と前年同期に比べ3億8千1百万円、15.4%の減益となりました。

(アジア)

アジアにおいては、売上収益は、依然として新型コロナウイルス感染症影響はあるものの、大幅な受注の減少があった前年同期に比べ、148億1千4百万円と77億7百万円、108.4%の増収となりました。税引前四半期利益は、受注の増加などにより、7億5千8百万円と前年同期に比べ12億3千9百万円の改善となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び資本の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、1,256億4千1百万円と前年度末に比べ8億7百万円の減少となりました。減少した要因は、現金及び現金同等物が37億5千7百万円増加したものの、営業債権及びその他の債権が34億2千1百万円、その他の金融資産が19億8千3百万円減少したことなどによるものであります。

負債合計は、601億9百万円と前年度末に比べ13億2千3百万円の減少となりました。減少した要因は、借入金が増加したものの、営業債務及びその他の債務が30億1千1百万円減少したことなどによるものであります。

資本合計は、655億3千2百万円と前年度末に比べ5億1千7百万円の増加となりました。増加した要因は、その他の資本の構成要素が4億9千2百万円減少したものの、利益剰余金が12億2千1百万円増加したことなどによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業債務及びその他の債務の減少額23億9千万円、有形固定資産の取得による支出17億8千7百万円などはあったものの、税引前四半期利益30億1千8百万円、営業債権及びその他の債権の減少額35億4千7百万円、減価償却費及び償却費19億6百万円などにより、254億9千5百万円となり、前年度末に比べ37億5千7百万円増加しました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの前年同期に対する増減要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、営業債務及びその他の債務の減少額23億9千万円、棚卸資産の増加額16億9千6百万円などはあったものの、税引前四半期利益30億1千8百万円、営業債権及びその他の債権の減少額35億4千7百万円、減価償却費及び償却費19億6百万円などにより、前年同期に比べ71億7千9百万円増加し、37億5千9百万円（前年同期は34億2千万円の支出）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果支出した資金は、定期預金の払戻7億9千1百万円などはあったものの、有形固定資産の取得による支出17億8千7百万円などにより、前年同期に比べ4億6千万円増加し、12億8千8百万円（前年同期は8億2千8百万円の支出）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は、配当金の支払額7億3千2百万円などはあったものの、短期借入金の純増額25億8千5百万円などにより、前年同期に比べ11億3千4百万円増加し、12億3千7百万円（前年同期は1億3百万円の収入）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年3月期の業績予想につきましては、2021年5月13日の決算発表時に公表いたしました業績予想を変更しておりません。なお、予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、今後様々な要因の変化によって大きく異なる結果となる可能性があります。今後修正の必要性が生じた場合は、適時かつ適切に開示してまいります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	21,738	25,495
営業債権及びその他の債権	29,630	26,208
その他の金融資産	4,066	3,178
棚卸資産	12,332	14,057
その他の流動資産	1,339	1,340
流動資産合計	69,105	70,278
非流動資産		
有形固定資産	48,507	47,426
無形資産	2,670	2,761
使用権資産	658	658
その他の金融資産	1,862	766
繰延税金資産	1,418	1,642
退職給付に係る資産	1,950	1,847
その他の非流動資産	278	261
非流動資産合計	57,344	55,363
資産合計	126,448	125,641

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	23,169	20,158
借入金	10,334	12,918
その他の金融負債	625	560
未払法人所得税	818	959
引当金	3,982	3,965
その他の流動負債	5,096	4,942
流動負債合計	44,023	43,502
非流動負債		
借入金	5,000	4,500
その他の金融負債	458	437
退職給付に係る負債	6,370	6,356
繰延税金負債	5,275	5,046
その他の非流動負債	307	267
非流動負債合計	17,410	16,607
負債合計	61,433	60,109
資本		
資本金	3,686	3,686
資本剰余金	3,490	3,493
利益剰余金	42,449	43,670
自己株式	△60	△60
その他の資本の構成要素	3,097	2,606
親会社の所有者に帰属する持分合計	52,663	53,394
非支配持分	12,353	12,138
資本合計	65,015	65,532
負債及び資本合計	126,448	125,641

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
売上収益	27,851	40,286
売上原価	△24,955	△34,145
売上総利益	2,896	6,141
販売費及び一般管理費	△2,539	△2,778
研究開発費	△876	△527
その他の収益	67	83
その他の費用	△83	△16
営業利益(△損失)	△535	2,903
金融収益	93	134
金融費用	△132	△18
税引前四半期利益(△損失)	△574	3,018
法人所得税費用	△999	△1,157
四半期利益(△損失)	△1,573	1,861
四半期利益(△損失)の帰属		
親会社の所有者	△719	1,413
非支配持分	△854	448
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(△損失)(円)	△29.92	59.03

要約四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期利益(△損失)	△1,573	1,861
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産の純変動	△470	△700
純損益に振り替えられることのない項目 合計	△470	△700
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	652	85
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	652	85
その他の包括利益合計	182	△614
四半期包括利益	△1,391	1,247
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	△885	921
非支配持分	△506	325

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式
2020年4月1日残高	3,686	3,488	40,469	△25
四半期包括利益				
四半期利益(△損失)			△719	
その他の包括利益				
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資 産の純変動				
在外営業活動体の換算差額				
四半期包括利益合計	—	—	△719	—
所有者との取引等				
剰余金の配当				
株式報酬取引				
所有者との取引等合計	—	—	—	—
2020年6月30日残高	3,686	3,488	39,751	△25
2021年4月1日残高	3,686	3,490	42,449	△60
四半期包括利益				
四半期利益(△損失)			1,413	
その他の包括利益				
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資 産の純変動				
在外営業活動体の換算差額				
四半期包括利益合計	—	—	1,413	—
所有者との取引等				
剰余金の配当			△192	
株式報酬取引		2		
所有者との取引等合計	—	2	△192	—
2021年6月30日残高	3,686	3,493	43,670	△60

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分			合計	非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素					
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	在外営業活動体の換算差額	合計			
2020年4月1日残高	826	△1,058	△232	47,386	13,510	60,896
四半期包括利益						
四半期利益(△損失)				△719	△854	△1,573
その他の包括利益						
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	△470		△470	△470		△470
在外営業活動体の換算差額		304	304	304	348	652
四半期包括利益合計	△470	304	△166	△885	△506	△1,391
所有者との取引等						
剰余金の配当				—	△789	△789
株式報酬取引				—		—
所有者との取引等合計	—	—	—	—	△789	△789
2020年6月30日残高	356	△755	△398	46,501	12,215	58,716

2021年4月1日残高	824	2,273	3,097	52,663	12,353	65,015
四半期包括利益						
四半期利益(△損失)				1,413	448	1,861
その他の包括利益						
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	△700		△700	△700		△700
在外営業活動体の換算差額		208	208	208	△123	85
四半期包括利益合計	△700	208	△492	921	325	1,247
所有者との取引等						
剰余金の配当				△192	△540	△732
株式報酬取引				2		2
所有者との取引等合計	—	—	—	△190	△540	△730
2021年6月30日残高	125	2,481	2,606	53,394	12,138	65,532

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益(△損失)	△574	3,018
減価償却費及び償却費	1,733	1,906
金融収益	△93	△134
金融費用	132	18
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	△4,259	3,547
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,332	△1,696
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	947	△2,390
引当金の増減額(△は減少)	△19	△13
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	204	7
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	62	103
その他(純額)	581	412
小計	△2,619	4,779
利息及び配当金の受取額	93	81
利息の支払額	△51	△18
法人所得税の支払額又は還付額	△843	△1,082
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,420	3,759
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,838	△1,787
有形固定資産の売却による収入	16	10
無形資産の取得による支出	△27	△300
定期預金の預入又は払戻(純額)	2,022	791
その他(純額)	△2	△3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△828	△1,288
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,261	2,585
長期借入金の返済による支出	△217	△500
親会社の所有者への配当金の支払額	—	△192
非支配持分への配当金の支払額	△789	△540
その他(純額)	△153	△116
財務活動によるキャッシュ・フロー	103	1,237
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△4,145	3,708
現金及び現金同等物に係る換算差額	330	49
現金及び現金同等物の期首残高	25,121	21,738
現金及び現金同等物の四半期末残高	21,306	25,495

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント収益及び業績

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は次のとおりであります。

前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	連結
	日本	米州	中国	アジア	その他の地域	計		
売上収益								
外部顧客への売上収益	4,485	3,375	12,884	7,107	—	27,851	—	27,851
セグメント間の内部売上収益	1,612	34	476	159	—	2,281	△2,281	—
合計	6,097	3,409	13,360	7,266	—	30,132	△2,281	27,851
セグメント利益(△損失) (税引前四半期利益又は損失)	△1,268	△1,298	2,469	△481	△0	△578	4	△574

(注) 1 「調整額」の内容は、次のとおりであります。

(1) 売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。

(2) セグメント利益(△損失)の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。

2 セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。

当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	連結
	日本	米州	中国	アジア	その他の地域	計		
売上収益								
外部顧客への売上収益	6,007	7,529	11,936	14,814	—	40,286	—	40,286
セグメント間の内部売上収益	2,379	22	315	343	—	3,058	△3,058	—
合計	8,387	7,550	12,251	15,157	—	43,345	△3,058	40,286
セグメント利益(△損失) (税引前四半期利益又は損失)	700	△585	2,089	758	3	2,964	54	3,018

(注) 1 「調整額」の内容は、次のとおりであります。

(1) 売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。

(2) セグメント利益(△損失)の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。

2 セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。